

さぼう早川

平成25(2013)年

3月発行
(vol. 75)

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所

〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319

<http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/> (Eメール)fujikawa@ktr.mlit.go.jp

大規模土砂災害合同防災訓練



災害に備えて、対応確認

富士川流域の市町などで行われる富士川流域砂防連絡会は一月二十九日、早川町民会館で、町長参加のもと、大規模な土砂災害が起きた場合の対応方法などを確認する合同防災訓練を行いました。

○訓練参加機関

早川町、山梨県砂防課、山梨県防災危機管理課
山梨県峡南建設事務所、山梨県峡南地域県民センター
関東地方整備局、富士川砂防事務所

近年、過去の記録を上回る大雨や集中豪雨が頻発し、全国的に土砂災害が多発しており、これまで以上に国や地方自治体等が連携して、迅速で的確な災害対応を行うことが求められています。

このため、山腹斜面の大規模崩壊によって河道が閉塞するなどの急迫した状況を想定し、迅速かつ円滑に対処できる様、参加機関相互の連携確認等の災害対応能力の向上を図ることなどを目的として、国や県、地方自治体が一同に会した合同防災訓練を実施しました。

訓練は、想定した災害の状況に応じた情報が提供されるなか、進行者が訓練参加者に、その状況に応じた様々な災害対応に関する「質問」を行い、それに対して、訓練参加者は自機関がとるべき行動を「回答」するかたちで進行了ました。

訓練参加者は、回答に要する時間的余裕が少ないなか、機関内にて相談、状況に応じた回答の発表を行うことで、有事の際に実施すべき事項の把握・確認を行いました。

さぼう早川

平成25年(2013年) 3月



平成23年台風12号



平成25年1月25日 通行開始



《岳龍窯方向より望む》



「本村バイパス復旧工事」が完成(雨畑川)
 ↳ 工事期間中の「協力、ありがとう」ございました

平成二十三年九月に山梨県を襲った台風十二号によって雨畑沿いを通る町道・本村バイパス線を兼ねた雨畑本村内の工事用道路が一部流失しました。早川町と協議し、国土交通省が復旧工事を行い一月二十五日に復旧工事が完成し通行開始を致しました。工事期間中は、様々なご協力を頂きましたことに感謝申し上げます。

復旧した本村バイパスは従前のように、「富士川砂防事務所工事用道路」兼「早川町道」として通行して頂けます。

なお、積雪、洪水時等は十分、注意して通行をお願いします。

今年度の早川出張所管内における主な出来事	
4月	新たなスタッフ9名で、新年度スタート
5月	南アルプス早川山菜祭りに参加 ・砂防ブース設置、パネル展等
6月	土砂災害防止月間(1日~30日) 砂防現場体験学習会が残念ながら台風の影響で中止
7月	河川一斉清掃(山梨県主催) ・南アルプス邑ふれあい広場にて清掃及び除草作業参加
9月	大学生等を対象としたキャンプ砂防を開催 ・早川出張所管内においては、4日に研修を実施 早川町民会館において富士川砂防塾を開催 ・45名の方々が参加
1月	早川町民会館において大規模土砂災害合同防災訓練を実施
今年度もご協力ありがとうございました。引き続きよろしく申し上げます。	

【編集後記】
 先日、台湾の砂防関係の視察団の方を、春木川と雨畑川の現場に案内する機会がありました。日本語がしゃべれる方もおられました。通訳を通しての説明は難しいものでした。(中国語)
 台湾というと、湾岸の都市部が思い浮かべられますが、山も川もあり、近年大雨で、一億立方メートルの土砂が流れ出た大災害があったなどの話を伺うと、観光・金融的に華やかな世界の裏の一面をかいま見た気分でした。
 また台湾では、雪が降らないらしく、さわったり、写真を撮ったり、とても喜んでる姿が印象深かったです。

